

# 徳島市民病院だより



〒770-0812 徳島市北常三島町2丁目34番地 徳島市民病院  
Tel(088)622-5121(代表)

徳島市民病院の理念  
「思いやり・信頼・安心」

平成26年  
1号  
平成26年8月

## 人工股関節置換術における ナビゲーションシステムの導入

整形外科総括部長 中野 俊次



当院脊椎・人工関節センターでは平成26年4月からナビゲーションシステムが導入されました。今回、本システムを人工股関節置換術に積極的に用いて、より精度の高い・安全な手術が可能となったので、紹介をさせていただきます。



当センターでは年間180件以上の人工股関節置換術を施行しています。変形性股関節症や大腿骨頭壊死、外傷性股関節症、関節リウマチなどで軟骨が摩耗・消失して骨棘（骨のとげ）や骨嚢包形成（骨の中に穴ができる）がおり関節が変形・破壊されて日常生活に支障をきたした場合は、人工股関節置換術の適応となります。近年、人工股関節は材質（チタン、ポリエチレン、セラミック）が良くなり、摩耗しにくくなり20～30年以上の寿命があるのではないかとわれています。一方、人工股関節置換術の重篤な合併症として感染と脱臼があり、その感染の発生頻度は全国平均で0.5～1%、脱臼に関しては数%と報告されています。現在、当センターでは感染に対する対策を徹底して行っているため、感染率は0.5%よりずっと低い頻度です。さらに脱臼の発生頻度も、4月からナビゲーションシステムを導入したことにより、かなり低下することが期待できます。

ナビゲーションシステムは、モニター画面を見ながら車を目的地に誘導してくれるカーナビと同じように、術前に計画したとおりに正確に人工股関節を設置できるよう誘導してくれる、手術を援助する機器システムです。具体的には、コンピューター断層撮影（CT）による股関節の患者データをコンピューターに取り込むことで、その情報を基に構成されたモニター画面を見ながら、手術器具の挿入方向や角度および人工関節の設置をより正確に行うことができます。本システム導入前に比べて、手術時間が10分

程度は伸びましたが、本システムは術者にとっては計画通りにできているという安心感が手術中に得られ、患者さんにとっては人工関節の正確な設置が脱臼などの合併症の軽減や人工関節の寿命を延ばすことに繋がることが大きなメリットと考えます。今後人工股関節置換術をうけられる多くの方がナビゲーションシステムの恩恵を被ると思います。

### 病院機能評価認定

日本医療機能評価機構から平成26年6月6日付けで、病院機能評価の認定を受けました。





「いつでも遠慮なく声をかけてください」とも薬剤部の窓口に来て、「元氣だよ」と顔を見せてくれる方がいますが、こういう方が多くなることを願って業務に励んでいます。



抗がん剤治療が終了し、また治療中でも薬剤部の窓口に来て、「元氣だよ」と顔を見せてくれる方がいますが、こういう方が多くなることを願って業務に励んでいます。

「がんに携わる薬剤師の思い」  
 私の一日は「おはようございます。体調はどうですか？」という声から薬剤管理指導業務が始まります。さてここで、薬剤管理指導業務とは何？と思われる方もいらっしゃると思います。手短かに言いますと、患者さんの服薬指導と使う薬剤の適正使用（特に抗がん剤や医療用麻薬の投与量や投与速度、相互作用など安全に投与すること）をチェックすることです。

救急室の看護師として

看護師 猪子 美由紀



皆さん、はじめまして。私は、救急室看護師として勤務し、5年半になります。当院の理念でもある私の好きな言葉「思いやり」を大切に、頼もしい先輩方や同僚と救急室や内視鏡室で汗を流して頑張っています。また、平成24年1月に、DMAT（災害医療支援チーム）隊員となってから災害医療にも深く関わるようになりました。

救急看護に強く興味を持ったきっかけは、救急といった限られた時間の中で、苦痛や不安を抱えた患者さんやご家族とふれあい、嬉しかった事、悔しかった事に対する自分自身の振り返りからでした。そこで、さまざまな研修に参加し、学んだ知識、技術を活かせるように、仲間と刺激を受けながら努力をしています。

いま、私が地域に貢献できる事として熱く力を入れていることがあります。それは、子どもを含めより多くの市民の皆さんに、“心肺蘇生法”について知ってもらうことです。救急現場に居合わせた人が心肺蘇生を行うことで救命率は上がります。胸骨圧迫とAEDの使い方を学ぶPUSHコースを開催し、体験できる機会を増やすことで倒れた人の救命率や社会復帰に少しでも貢献できたらと願っています。

小さな活動ですが、私達を含めた我々看護師の力は大きいと信じています。私は、人に関わるこの仕事がとても好きです。誇りに思っています。こんな私を支えてくれている夫と二人の愛娘に感謝しながら、これからも大好きな「看護師」という仕事を楽しくしていきたいと思っています。

市民病院ボランティアスタッフ体験記①

井上 琢斗

私は徳島大学工学部生物工学科の大学院で、病原微生物である緑膿菌という菌について研究をしています。医療に関心があり、市民病院の外来患者さんの案内業務に携わらせていただいています。将来は技術者として、医療現場の環境の向上や、患者さんおよび医療従事者の生活の質の向上に貢献したいと考えています。ことしの夏に、NGO日本医療開発機構のカンボジアHHRD（Healthcare and Human Resource Development）プロジェクトのインターンシップに参加する予定です。日本の医療サービスと医療教育の良さを世界にアピールし、医療を輸出産業化し、医療に関する収益や人材を相手国に還元することによって、国内外の人々に新しい価値観を共有してもらいたいと思っています。市民病院で経験させていただいたことをふまえ、プロジェクトを通して起こる医療現場の変化をこの目で見て、本当に価値のある医療への貢献とは何か、また技術者としてできることや、すべきことを学びたいと思っています。今後、この「徳島市民病院だより」を通して、現地で体験したことや日本の医療との違いを皆様に伝えていきたいと思っています。よろしくお願ひします。



病院まつりを開催しました

7月12日（土）に病院まつりを開催しました。病院まつりの様子を写真で紹介します。



▲おもちゃと駄菓子が当たるくじ引き



▲実際の機器を使った内視鏡体験



▲トクシイ&よ坊さん♥



▲お菓子を食べて調剤体験！！



▲口臭測定・口腔内細菌チェック



▲親子でチャレンジ!! 簡単救命救急室



▲二胡コンサート

研修医コーナー

研修医1年目 瀬戸 太介



4月に初期臨床研修がスタートし、3ヶ月が経過しました。毎日、指導医の先生や患者さんから多くのことを学ばせて頂き、とても有意義な研修生活を送ることができています。

この度初期臨床研修の一環で、CV（中心静脈）カテーテル留置シミュレータ実技講習を受講させて頂きました。講習は3回シリーズで、徳島大学医療教育開発センターの岩田貴先生のご指導のもと、徳島大学スキルラボで行われました。1回目はエコー下で内頸静脈からのCVカテーテルの挿入の手法、2回目はシミュレータを患者さんに見立てて声かけを加えての手法、3回目はエコーを使用しない鎖骨下静脈からのCVカテーテルの挿入の手法を学びました。講習では実際の臨床現場で用いられる器具と、本物さながらのリアルなシミュレータを使用するため、より臨床に近い感覚で受講することができました。

受講後、臨床でのCVカテーテルのチャンスが何度か巡ってきました。もちろん指導医の先生が隣でフォローしてくださるのですが、講習時のように上手くいくことはありませんでした。当然のことですが、実際の患者さんは針が体に刺さる時には痛みを訴えられます。分かってはいるはずでしたが、実際の場面になると指先には迷いが生じてしまいました。また、血管の走行や太さなどは千差万別であり、ラボに並べられたシミュレータのようにすべてが同じ構造ではありません。そのため講習時のように一度で血管に到達しないと焦り、全身汗びっしょりになることもありました。

講習受講後臨床現場で改めて感じたのは、「患者さんは一人一人違う」ということでした。何を当たり前の事を言っているんだと思われるかもしれませんが、実際臨床現場で働くようになって一番大事な事なのだと痛感しています。講習で学んだのはあくまでもシミュレータを用いた器具の使い方と手技であって、そこから先は患者さんと接していく中で習得していくものだと思いました。

この度、講習の機会を与えてくださった徳島市民病院と徳島大学病院の関係者の皆様に感謝を申し上げます。今後も何事にも積極的に参加し、患者さんの笑顔のために日々精進していきたいと思ひます。





## みなさんヨロシク

7月1日からお世話になって  
います森政博です。

40年の警察人生を定年となり、その後4年間を当院前のドコモ徳島支店で、続いてその後の4年間は県立中央病院で勤務。そして今回当院医事課に勤務することになりました。

業務内容については、暴言、暴力、悪質なクレームなど不当要求の対応が主となっています。

病院は病気で苦しんでいる方々が的確、公平な治療を受ける場所です。そこに居るすべての人がお互いを思いあって穏やかな気持ちをもつことが暗黙の了解ごとだと思います。イラついたり腹立たしい出来事もあるとは思いますが、どうか穏やかに上手く治療を受けられることを願っています。



病院事業管理者 曾根 三郎

足と腰のおはなし  
「昨日は180km自転車走ったが、最後は膝が笑った」と講演打ち合わせで挨拶代わりに発したのは、80歳で世界最高齢エベレスト登頂を成功させた三浦雄一郎氏。その時80歳、握手すると大変な熱意と挑戦心が直に伝わってくる。ある雑誌で「両足首にそれぞれ10kgのおもりをつけ、20kgのリュックを背負って頻繁に歩き常に足腰を鍛えている」との記事を目にしたことがある。「どうしてその重さ？」と聞くと、「7000mクラスの山を歩くのと同じ感覚になる」との明快な返事。老化は下半身から始まる。「話は立つても足腰は立たぬ」と言われないように、私もそれ以来、1kgのアンクルウェイトをつけている。



## お知らせコーナー

### 眉誠連〈徳島市民病院連〉

アツい季節がやってきました。  
8月13日(水)に踊るアホウになり乱舞いたします。皆さん、よろしければ見に来てください。  
17:50～ 病院玄関前



### がんサロン

市民病院では、がんと向き合う患者さんが自由に話し合える場所があります。ぜひご利用ください。

毎月第4木曜日 14:00～  
11階 患者支援センター  
お問い合わせは  
1階 医療相談支援センター



### 市民公開講座

市民公開講座を開講します。ぜひご参加ください。

日時：平成26年9月13日(土)  
13:30～

場所：ふれあい健康館  
1階ホール

テーマ：肺炎について  
講師：内科主任医長

木下 勝弘  
耳鼻咽喉科総括部長  
田村 公一

問い合わせ先：ふれあい健康館  
TEL: 088-657-0190

### 救急救命教室♥

PUSH講習ってご存知ですか？

当院では胸骨圧迫(心臓マッサージ)とAEDの使い方をわかりやすく体験できる出前授業をしています。

胸をPUSH、AEDをPUSH、あなたの背中をPUSHしましょう。

対象：医療機関の方々

子どもも含めた市民の皆さん

時間：90分

講師：猪子美由紀(看護師)他

### 災害医療出前授業

30年以内に70%の確率で発災するだるう南海トラフ地震。医療機関、医療従事者はどのような役割を担わなくては行けないか？そこで、災害医療の概論やトリアージ(疾患の程度で治療の優先順位を決める事)などを、出前授業しています。

対象：医療機関の方々、市民の皆さん

時間：1時間×2回

講師：森田敏文(日本DMAT隊員)他

連絡先：事務部管理課庶務担当  
Tel: 088-622-9323 E-Mail: kanri@hosp.tokushima.tokushima.jp

### ファミリーマート(市民病院店) 売り上げランキング

#### 食べ物

1. おむすび こんぶ
2. もちもちくるみパン
3. ファミマプレミアムサンド  
たまごとハムのサンド
4. じっくり煮込んだ  
ミートソーススパゲティ
5. 石臼挽そば粉のざるそば

#### 飲み物

1. 伊右衛門
2. 津南の天然水
3. コカコーラ
4. ポカリスエット
5. TULLY'S COFFEE  
BARISTA'S BLACK